

道路企画課・道路建設課

道路企画課・建設課ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/road/>

令和8年度 事業費（当初予算額）

（単位：千円）

◆ 道路橋りょう新設改良費…………… 7,854,040	◆ 直轄道路事業負担金…………… 3,698,440
◆ 道路橋りょう維持費…………… 10,960,723	◆ 街路事業費…………… 917,014
◆ 道路橋りょう総務費…………… 625,129	◆ 都市計画総務費…………… 57
合計…………… 24,055,403	

1 道路整備ビジョン

鳥取県の産業基盤を強化し、地域経済の活性化を図るとともに、日本海沿岸や近畿・山陽地域との交流・連携の促進、大規模災害時の代替路の確保等を目的として、山陰地方の主要都市間の連携を強化する山陰道や兵庫県・京都府との広域連携に寄与する山陰近畿自動車道（鳥取豊岡宮津自動車道）などの高速道路ネットワークの整備を促進します。

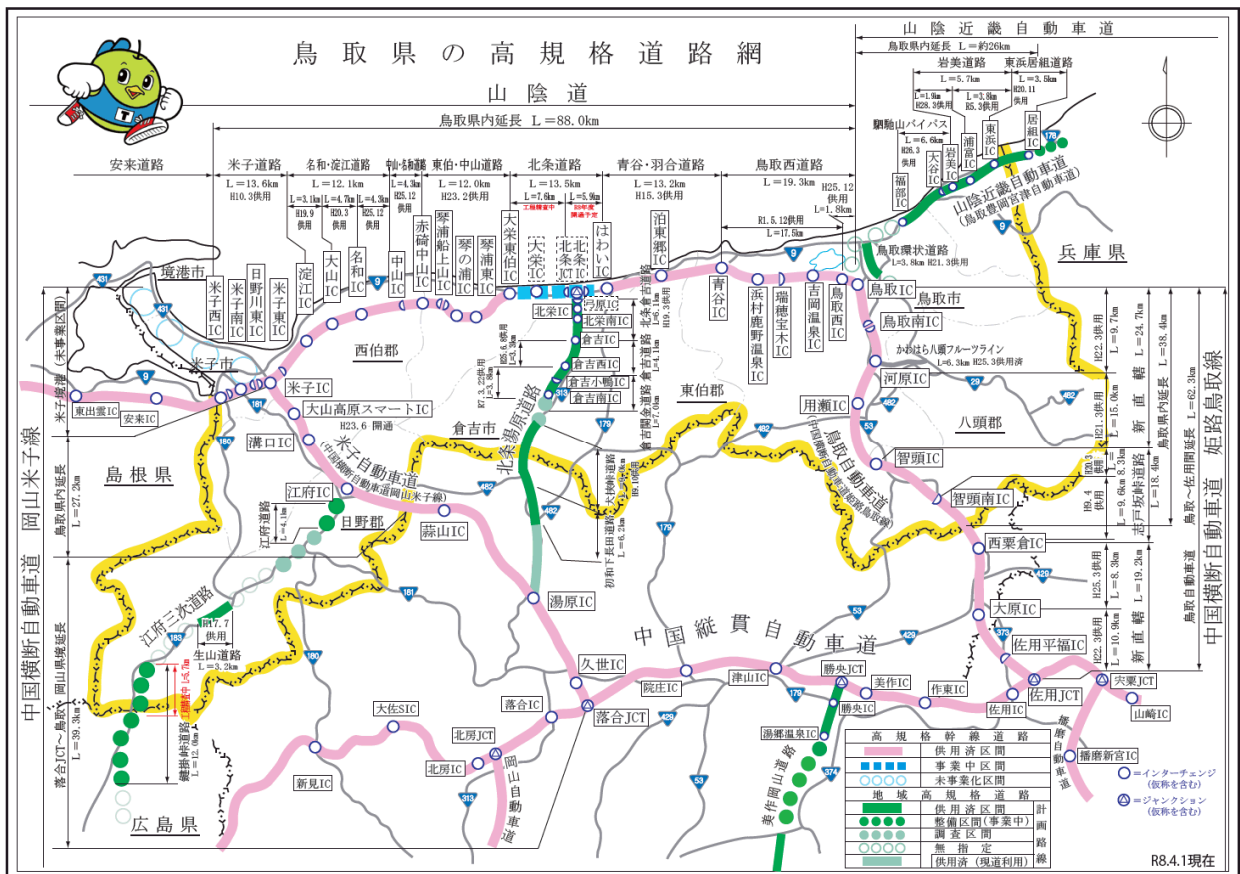
また、県民のみなさんが活き活きと安心して暮らすことができる、より良い社会環境を形成するため、地域内の交流を支えるバイパスや交通円滑化のための道路整備を進めます。

○道づくりの3つの方向性

- 「交流と連携」
→高速道路ネットワークの形成
- 「活き活きと」
→地域間交流の強化
- 「安全で安心」
→安全で安心な道づくり

○道づくりの3つの視点

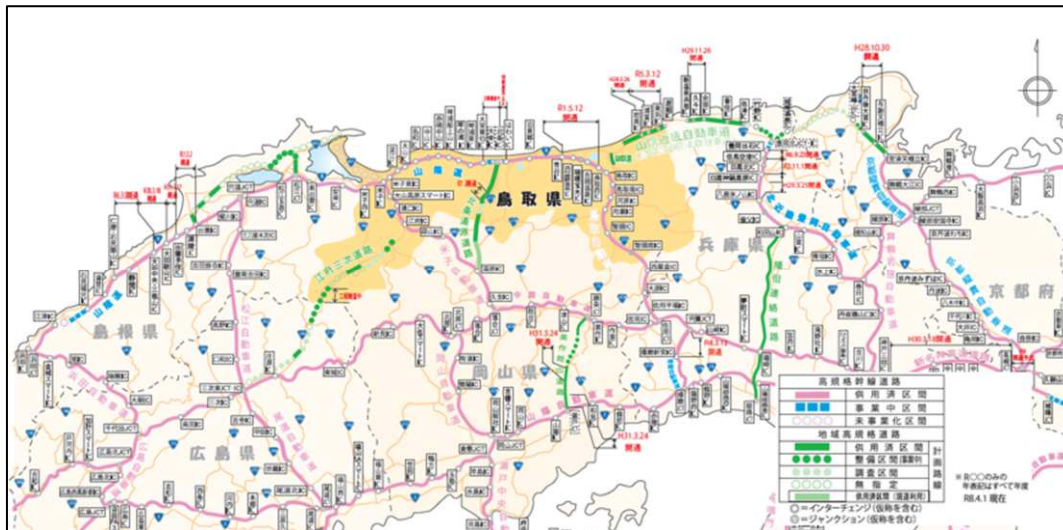
- 「車中心から人中心へ」
→県民主体の道路整備
- 「上手につかう」
→既存施設の有効利用
- 「全国一律から地域別へ」
→地域の実情にあった道路整備



2 高規格道路ネットワークの整備促進

山陰道（鳥取西道路）の全線開通など、県内の高規格道路ネットワークの整備促進により、広域観光周遊や企業誘致等が促進され、鳥取県内の地域振興に大きく貢献しています。

県内高規格道路未整備区間の早期解消を図るため、山陰道や山陰近畿自動車道等の整備を進めるとともに、災害に対する強靱化や安全性の向上を図るため、米子自動車道などの4車線化や志戸坂峠道路の防災事業が進められています。



[高規格道路の整備区間]

路線名	区間	事業主体	備考
山陰道（鳥取西道路）	鳥取西 IC～青谷 IC	国土交通省	令和元年5月開通
山陰道（北条道路）	はわい IC～大栄東伯 IC	国土交通省	はわい IC～北条 IC（仮称）（L=5.9km） 令和8年度開通予定 北条 IC（仮称）～大栄東伯 IC（L=7.6km） 工程精査中
山陰道（米子道路）	日野川東 IC～米子南 IC	国土交通省	付加車線設置
鳥取自動車道	鳥取 IC 付近（2.5km）	国土交通省	付加車線設置（令和6年8月供用）
鳥取自動車道	智頭 IC 付近（3.1km）	国土交通省	付加車線設置（令和2年6月供用）
鳥取自動車道（志戸坂峠道路）	西粟倉村坂根～智頭町福原（約5km）	国土交通省	防災事業（令和元年度新規事業化）
米子自動車道	江府 IC 付近（3.4km）	NEXCO 西日本	4車線化（令和3年12月供用）
米子自動車道	江府 IC～溝口 IC（4.2km）	NEXCO 西日本	4車線化（令和元年度新規事業化）
米子自動車道	蒜山 IC～江府 IC（4.7km）	NEXCO 西日本	4車線化（令和2年度新規事業化）
米子自動車道	江府 IC～溝口 IC（3.4km）	NEXCO 西日本	4車線化（令和3年度新規事業化）
米子自動車道	溝口 IC～米子 IC（4.8km）	NEXCO 西日本	4車線化（令和4年3月新規事業化）

[地域高規格道路の整備区間]

路線名	区間	事業主体	備考
山陰近畿自動車道（岩美道路）	浦富 IC～東浜 IC	鳥取県	令和5年3月開通
北条湯原道路（北条倉吉道路(延伸)）	北条 JCT（仮称）	国土交通省・鳥取県	
北条湯原道路（倉吉道路）	倉吉西 IC～倉吉小鴨 IC	鳥取県	令和7年3月開通
北条湯原道路（倉吉関金道路）	倉吉小鴨 IC～倉吉市関金宿	鳥取県	倉吉小鴨 IC～倉吉南 IC（L=3km） 令和7年3月開通
江府三次道路（江府道路）	江府町佐川～武庫	鳥取県	
江府三次道路（鍵掛峠道路）	日南町新屋～県境	国土交通省	直轄権限代行 工程精査中



3 地域と地域を結ぶ、交流促進のための道路整備

◆市街地へのアクセスをスムーズにします。 ◆地域間をスムーズに繋がります。

- ・鳥取鹿野倉吉線（大瀬～大原工区）
- ・鳥取鹿野倉吉線（高住～良田工区）

- ・国道181号（佐川～根雨原工区）
- ・国道183号（宮内工区）



鳥取鹿野倉吉線（大瀬～大原工区）



国道181号（佐川～根雨原工区）

4 物流を効率化し、産業振興を支援する道路整備

◆インターチェンジへのアクセスを強化し、高速道路ネットワークを軸とした物流の効率化を図ります。

- ・国道179号 はわいバイパス（山陰道（北条道路）はわいICへのアクセス）
- ・仙隠岡田線 北野バイパス（倉吉関金道路 倉吉小鴨ICへのアクセス）せんかくしおかだ（R6.9 供用開始）
- ・大山口停車場大山線（山陰道 大山ICへのアクセス）



はわいバイパス（はわいIC付近）



仙隠岡田線北野バイパス（倉吉小鴨IC付近）R6.8 開通

5 市街地の交通を円滑にする街路整備

◆市街地の交通を円滑にし、沿道の利用を促進します。

- ・上井羽合線（歩行者等の安全確保・防災機能の強化・倉吉駅周辺の交通円滑化）
- ・両三柳中央線（歩行者等の安全確保・防災機能の強化・道路ネットワークの強化）



3・4・9号 上井羽合線



3・4・32号 両三柳中央線

6 道路施設の適切な維持管理

◆道路施設の長寿命化

法定点検施設である橋梁、トンネル及び大型構造物について、長寿命化修繕計画を基に、損傷が大きくなる前に修繕を行い、ライフサイクルコストの縮減を図ります。(計画策定：令和6年度)

- ・ 県道羽合東伯線（天神橋）
（湯梨浜町～北栄町：橋梁補修（塗装））他

◆橋梁耐震化

大規模な地震の発生に備え、既存の橋梁の耐震化を進めます。

- ・ 県道羽合東伯線（天神橋）
（湯梨浜町～北栄町：橋梁耐震化）他

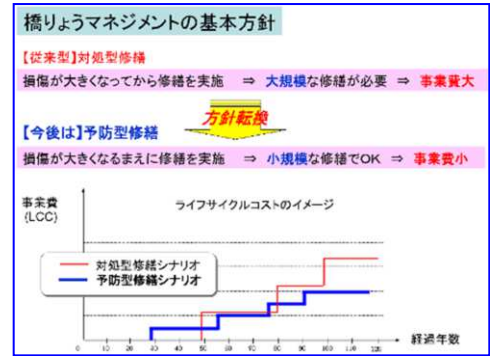
◆舗装補修・構造物修繕

老朽化した舗装や構造物の補修・修繕を行います。

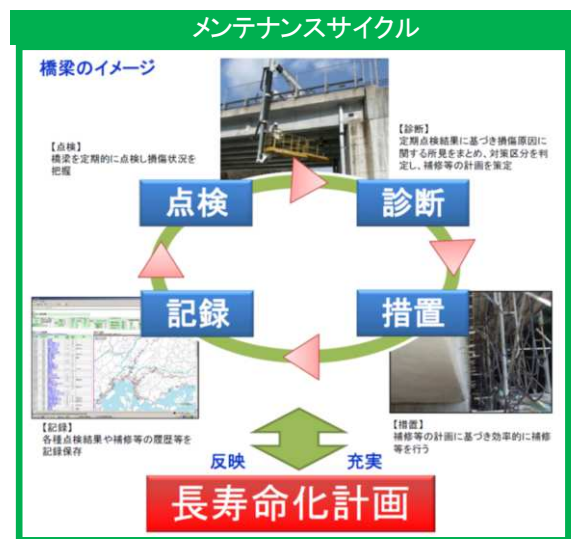
- ・ 県道田島片原線（鳥取市片原外：舗装補修）他

◆鳥取県では、高速道路、国道・県道・市町村道のすべての道路管理者が、情報を共有し、連携して老朽化した道路構造物の維持管理・補修・点検を計画的、効率的に行うため、平成26年度に『鳥取県道路メンテナンス会議』を設立しました。

『鳥取県道路メンテナンス会議』では、点検、診断、措置等のメンテナンスサイクルによる老朽化対策を推進するため、道路管理者間の調・協力・技術協力などの他、定期点検計画・補修計画の策定・公表を行います。



県道羽合東伯線（天神橋）



7 安全な通学路などをつくる歩道等の整備

◆交差点の改良、歩道整備などにより、道路の安全を確保します。

- ・ 若葉台東町線（鳥取市津ノ井：交差点改良）
- ・ 国道373号（智頭町大内：歩道設置）
- ・ 倉吉東伯線（倉吉市国府：歩道設置）
- ・ 米子丸山線（米子市下新印：歩道設置）
- ・ 日野溝口線（日野町黒坂：バス停整備）他



8 自転車利用を推進する環境の整備

◆全国的にサイクリングを楽しむ人々が増えており、鳥取県においても、美しい自然や風景を求め、国内外からの観光客が増加しています。サイクリングコースや自転車走行環境の整備することにより、サイクリングの安全性を向上し、更なる誘客により地域の活性化を図っています。

矢羽根型路面表示による自転車走行環境整備例
令和5年度から「鳥取うみなみロード」において整備中



白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース
令和2年3月22日供用開始



9 道路利用者の利便性を向上させる道路整備

◆長距離ドライブが増え、また女性や高齢者ドライバーが増える中で、快適・安全な走行を確保するために、道路利用者への休憩施設の提供が求められています。そこで、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、「道の駅」をきっかけに町と町が手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ「道の駅」の整備を進めています。

現在、県内には17の「道の駅」があり、4の「重点道の駅」が整備されています。



道の駅「ほうじょう」 令和7年4月25日オープン



10 県民主体の道路整備

◆バリアフリー、ユニバーサルデザインに代表されるように、高齢化社会の到来や障がいのある方への対応だけでなく、全ての人々が安心して暮らせるよう、ひと中心で道づくりを考えています。

◆『県民みんなが主役の鳥取県』を築くため、住民参加や情報公開など、計画段階から、ひと（県民）中心で運営します。

取組事例

◆視覚障がい者誘導ブロックの設置、車イスが通行しやすい縁石への改修、段差解消、利用しやすいバス停など、市街地や主要な観光地周辺の施設から段階的に整備を実施。

視覚障がい者団体等の関係者と合同点検



バリアフリー化した歩道



車イスに対応した縁石の設置

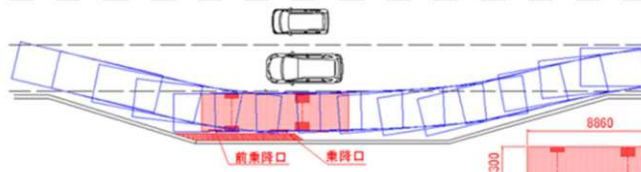


バス停のバリアフリー化(乗降しやすいバス停)

テラスを設置



A1: テラスの設置(バス停幅3m以上)



A2: テラスの設置(バス停幅3m未満)→現地調整



11 道路整備の効果事例

◆県道 赤松淀江線 (米子市淀江町)



歩道拡幅



◆街路 葭津和田町線 (米子市和田町)



バイパス整備歩道設置



◆国道 178 号（岩美道路）（岩美郡岩美町浦富）



国道 178 号現道には河川の増水時、津波発生時の浸水想定区域があり、災害時の通行に支障が生じる状態。

岩美道路整備後



岩美道路の整備により、浸水想定区域を回避することができ、大規模災害時においても、安定的な道路交通の確保が図られることとなりました。

鳥取県の道路事業の概要をまとめた「鳥取県の道路 2025」も参照ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/235671.htm>

